

清流の国ジュニアアスリート育成プロジェクト
競技プログラム セーリング競技【キッズ第3期生】

猛暑ではありましたが、水面では気持ちよく風を感じながら、プログラムを行いました。最初に講師から、セーリングはボートやカヌー競技と違い、オールやパドルで水を漕ぐことがなく、風を捕まえてヨットを走らせることが重要であることを教わりました。

陸上で、船体の部位の名前や役割、操作法の説明を受け、艇を組み立てた後、サポートする高校生選手と一緒に乗艇し、水上練習を行いました。次第にコツをつかみ、高校生とペアで艇をうまく操ることができるようになりました。

天候に恵まれ、午前中に女子、午後から男子が行いました。夏特有の南風が吹く中、最後は、レース形式で競漕し、風の向きやコースを考えながら、タッキング(艇首を風上に向ける)し、風を感じて艇を走らすセーリングの醍醐味を体感できました。

日時：平成30年8月4日(土)

女子:9:00~12:00 男子:13:00~16:00

会場：こぎろ池(海津明誠高校ヨット部練習場)

海津市海津町深浜

講師：岐阜県ヨット連盟

水谷 浩也 氏・加島 和貴 氏・日比野 絵美 氏(海津明誠高校)

協力：県立海津明誠高校ヨット部

目標：・ヨットを組み立て、バランスを取りながら乗ってみる。
・自然と触れ合い、セーリング競技の楽しさを体感する。

内容：・基礎知識やロープワークの習得
・艇の艀装(ヨットの組み立て)、水上練習 等

